

(様式1)

海教第25号

令和6年 5月22日

文部科学大臣 殿

海陽町長 三浦 茂貴

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

海陽町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度（1年間）

（担当）

海陽町教育委員会事務局 教育政策課 入口 智之

住所：徳島県海部郡海陽町四方原字杉谷73番地

電話：0884-73-1246

Mail:iriguchi-tomoyuki@kaiyo-town.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年5月22日 評価及び評価結果を決定

(2) 評価の方法

海陽町定例教育委員会において、教育委員が評価する。
トイレの改修状況を確認し、状況を踏まえて評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。
宍喰小学校においては、トイレ洋式化率が低かったが、今回の改修で洋式化率が大幅に向上した。
洋式化と乾式床としたことで、掃除がしやすく匂いが低減される等衛生環境の向上が図れた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

トイレ改修箇所については、段差解消及び乾式床化を実施した上で、洋式化を行った。
今回の改修により、衛生環境の向上とバリアフリー化を実現した。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
穴喰小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校	-	R5. 12～R6. 3	R6.3.4		